

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 8 月 22 日(2023.8.22)

【公開番号】特開 2023-76526(P2023-76526A)
【公開日】令和 5 年 6 月 1 日(2023.6.1)
【年通号数】公開公報(特許)2023-101
【出願番号】特願 2023-45818(P2023-45818)
【国際特許分類】

G 0 7 G 1/12(2006.01)

10

G 0 6 Q 20/20(2012.01)

【F I】

G 0 7 G 1/12 3 2 1 E

G 0 7 G 1/12 3 2 1 K

G 0 6 Q 20/20 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 8 月 10 日(2023.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のモードのうちいずれかのモードで動作し、顧客が商品登録と精算とを行うモードから他のモードへ切り替え可能な切替手段を備えた商品販売データ処理装置であって、前記切替手段は、

他の装置からの指示により自装置のモードを切替える第 1 の切替手段と、

自装置の指示により自装置のモードを切替える第 2 の切替手段と、

30

備えることを特徴とする商品販売データ処理装置。

【請求項 2】

前記第 1 の切替手段は、他の装置から登録データが送信されたことによりモードを切替え、

前記第 2 の切替手段は、店員がログインしたことによりモードを切替える、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の商品販売データ処理装置。

【請求項 3】

前記第 1 の切替手段は、自装置に登録データがある場合にはモードの切替を禁止し、

前記第 2 の切替手段は、自装置に登録データがある場合でもモードの切替を許可する、

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の商品販売データ処理装置。

40

【請求項 4】

複数のモードのうちいずれかのモードで動作し、顧客が商品登録と精算とを行うモードから他のモードへ切り替え可能な切替手段を備えた商品販売データ処理装置としてコンピュータを機能させるプログラムであって、

前記切替手段は、

他の装置からの指示により自装置のモードを切替える第 1 の切替手段、

自装置の指示により自装置のモードを切替える第 2 の切替手段、

として機能することを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

上述した課題を解決するために、本発明の一態様である商品販売データ処理装置は、複数のモードのうちいずれかのモードで動作し、顧客が商品登録と精算とを行うモードから他のモードへ切り替え可能な切替手段を備えた商品販売データ処理装置であって、前記切替手段は、他の装置からの指示により自装置のモードを切替える第1の切替手段と、自装置の指示により自装置のモードを切替える第2の切替手段と、備えることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

上述した課題を解決するために、本発明の一態様であるプログラムは、複数のモードのうちいずれかのモードで動作し、顧客が商品登録と精算とを行うモードから他のモードへ切り替え可能な切替手段を備えた商品販売データ処理装置としてコンピュータを機能させるプログラムであって、前記切替手段は、他の装置からの指示により自装置のモードを切替える第1の切替手段、自装置の指示により自装置のモードを切替える第2の切替手段、として機能することを特徴とする。

10

20

30

40

50